

会 議 録

会議の名称	浦幌町立図書館・浦幌町立博物館協議会	
事務局 (担当部署)	教育委員会 図書館係・博物館係	
開催日時	令和4年2月25日(金) 14時00分～14時45分	
開催場所	中央公民館 2階 第1・2研修室	
出席者	委員：円子紳一委員、西森七枝委員、横山利幸委員、坂下禮子委員、 長谷川みなみ委員、香川みどり委員 教育委員会：熊谷晴裕館長(教育次長) 部田司書、山崎司書、持田博物館係長	
欠席者	委員：濱田和光委員、春日基江委員	
	会議次第	会議結果
1 会長あいさつ		円子会長
2 教育長あいさつ		水野教育長
3 議事		(挨拶後退席)
報告第1号 令和3年度浦幌町立図書館事業報告		了承
報告第2号 令和3年度浦幌町立博物館事業報告		了承
報告第3号 「浦幌町教育文化センターの設置及び管理に関する条例」の一部改正について		了承
協議事項		
(1) 令和4年度浦幌町立図書館運営方針(案)について		承認
(2) 令和4年度浦幌町立博物館運営方針(案)について		承認
4 その他		
	審 議 の 概 要	
【報告第1号について】 委員～蔵書点検で所在不明資料7点と報告されているが、重要な資料は含まれていないか。 事務局～不明資料の内訳は絵本と一般書が7件。地域資料など特に貴重な資料が無くなっているということはない。 事務局～返却遅滞の図書については適宜督促して解消しており、貸し出した本が戻っていないということではない。 委員～黙って持っていかれたということとは？		

事務局～それはなんともいえない。

【協議事項（１）について】

委員～LINE で図書館の新着図書の案内が来るが、写真だけだとあまりよくわからない。写真も必要だと思うが、たとえば児童書ではこういう本が入りましたよというような、もう少しわかりやすい情報配信の方法を工夫して欲しい。

事務局～写真より活字の方がわかりやすいということか？

委員～写真だけだと、どのような本が入ったのかよくわからない。

事務局～皆さんがわかりやすい方法をもういちど考えてみたいと思う。

委員～LINE は町の公式のものを活用しているのか。

事務局～町の公式の LINE で発信している。

【その他】

事務局～博物館から来年度の企画展の開催予定、教育普及事業の主な予定を説明。

委員～豊北海岸の外来植物の抜き取りはやる予定はあるか？

事務局～一緒にやりたいという団体もあるので調整している。問題となってくる外来種は秋の種類が多いので、秋に実施の方向で検討している。

委員～図書館・博物館独自の事業が豊かに充実してきているのを感じている。町民がより多く参加するというのが一番大事なこともかもしれないが、広くネットワークを活用して情報発信をして、町外の方にも来ていただいて浦幌の良さを知ってもらい、そういった関係人口の増加にもどんどん結びついていくと良いのかなと。そしてそういう形になっているのかなと思っている。

委員～学校との連携のことを触れられている。これまでも連携していただいているおかげで、教育課程のなかでの教科の学習に限らず、豊かな学校生活に幅広く結びついていると思っている。学校での学びが、学校を出て、日曜日や長期休業などに図書館や博物館に足を運ぶことで、実地としての学びになる。図書館や博物館の、町施設としての存在意義という意味でも高まっていくのかなと感じている。決してかたいことだけでなく、みんなが明るく幸せに暮らせるという日々のなかで、図書館も博物館もそうした位置づけを確立している、そうあって欲しいと思っている。

委員～図書館読み聞かせボランティア「ぐりとぐらの会」の読み聞かせが、出前授業として浦幌小学校でおこなわれた。１時間子供たちはじっと聞いているだろうかと思ったが、本当に子供たちが真剣に見入っていて、大切な時間だと感じた。大人にも、もっと知ってもらいたいと思った。